



国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

English | 用語集 | サイトマップ | 文字の大きさ | 拡大+ 縮小-
検索 検索オプション

ホームに戻る
計情報・白書

国土交通省について
申請・手続

政策・仕事

報道・広報

統

ホーム >> 政策・仕事 >> 都市・地域整備 >> 都市交通調査・都市計画調査 >> PT調査とは？

都市交通調査・都市計画調査

| 都市・地域整備トップ | 街路・連立・新交通トップ

街路交通調査

[街路交通調査](#)

[街路交通調査成果の概要](#)

都市計画調査室関連の 指針等

[総合都市交通体系調査の](#)

[手引き](#)

[大規模開発地区関連交通](#)

[計画マニュアル](#)

[まちづくりと一体となった](#)

[LRT導入計画ガイドランス](#)

[都市計画GIS導入ガイド](#)

[ス](#)

都市交通調査等

[PT調査とは](#)

[PT調査の実施状況](#)

[結果概要](#)

[全国都市交通特性調査\(全](#)

[国PT\)](#)

[都市OD調査](#)

[駅前広場計画](#)

[物流流動調査等物流施策](#)

PT調査とは？

パーソントリップ調査(PT調査)は、昭和42年に広島都市圏で大規模に実施されて以来、既に30年を超え
る実績を日本各地で積み重ねています。

一定の調査対象地域内において「人の動き」(パーソントリップ)を調べるPT調査は、交通に関する実態調
査としては最も基本的な調査の一つとなっています。PT調査を行うことによって、交通行動の起点(出発
地:Origin)、終点(到着地:Destination)、目的、利用手段、行動時間帯など1日の詳細な交通データ(トリッ
プデータ)を得ることができます。

「トリップ(Trip)」は、ある目的(例えば、出勤や買物など)を持って起点から終点へ移動する際の、一方向
の移動を表す概念であり、同時にその移動を定量的に表現する際の単位となります。このトリップは、リン
クトトリップとアンリンクトリップの2つに分類できます。

下図のような「人の動き」について、自宅から勤務先までの移動を「出勤」という一つの「目的」を達成する
ためのトリップと捉える場合、この一連の移動をリンクトリップ(目的トリップ)と言います。

一方、徒歩・バス・鉄道・徒歩による各トリップは、一つの「交通手段」による移動を単位としており、これをア
ンリンクトリップ(手段トリップ)と言います。

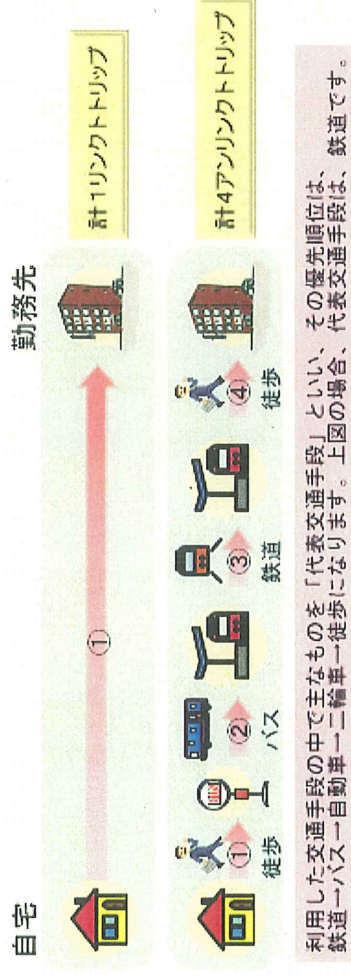
つまり、下図の場合は、1リンクトリップ(1つの目的)が4アンリンクトリップ(4つの手段)で構成されてい
ることになります。

従来から行われている自動車交通などの一つの交通手段にターゲットを絞った調査に比べ、パーソントリ
ップ調査ではリンクトリップについても把握できる点に特徴があります。

[事例集\(付帯調査・データ活用他\)](#)

[リンク集](#)

[Home](#)



PT調査を行うことによって、地域全体の交通量を数量的に扱うだけでなく、乗り換えを含めた交通手段の分担等の検討が可能になります。

これにより、都市圏における複雑で多様な交通実態を把握・予測し、円滑な都市機能を確保するための検討を行うことができます。

そして、その後の総合都市交通体系調査を踏まえて、総合的な将来交通計画・マスタープランを策定することや都市交通における個別課題への対応、特定施設の計画に関する検討などに役立てることができます。